



はちふむ

Presents by 八戸市図書館情報センター

八戸ゆかりの作者たち

公式 X (@8eki.li) はちからから



図書館情報センターで所蔵している八戸出身の人たちの本を集めました
ノンフィクションから物語、そして実用書まで……
「本のまち八戸」から羽ばたいた作者たちの本を読んでみませんか？

「読むラジオ」が評判

「走る道化、浮かぶ日常」

九月 // 著

祥伝社

(779 ク)

一般

斜めのように真っ直ぐ。真っ直ぐのように斜め。全国を駆け回るコント芸人が重箱の隅をつついて、つついて、つついた日常エッセイ。どこから読んでも楽しめる全18編。

テレビで話題になった「激レア」さん

「意志の力に頼らないすごい独学術」

石動 龍 // 著

アルファポリス

(379 イ)

一般

テレビで一躍話題となった「自分を苦しめるためにラーメン屋さんをオープンした人」による独学術。続かない独学を続ける仕組みで解決する方法を伝授する。

「ポップ担当日記」

ポプ担 // 著

デーリー東北新聞社

(024 ポ)

郷土

惜しむらくも閉店した老舗書店のポップ担当によるまんが日記。書店員の日常から私生活のあれこれ、そして八戸のことまで。続きは著者の公式 X(@oisikanimiso)へ。

「南極の食卓」

渡貫 淳子 // 著

家の光協会

(297.9 フ)

一般

1人につき1トンの食材、1年分のごみの持ち帰り、氷河産の氷に恋しい生野菜……。世界の最果て南極。その観測隊の食卓の様子と暮らしの知恵を振り返った1冊。

「ビジネスパーソンのための「秘書力」養成講座」

井出 元子 // 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

(336 イ)

一般

上司のアシストとお客様との信頼の橋渡しをする「秘書」という存在。秘書にはビジネスパーソンに必須の能力が凝縮されている！ 働く人すべてに贈る読む講座。

「口下手さんでも大丈夫本音を引き出す聞き方」

田中 知子 // 著

かんき出版

(361 タ)

一般

敏腕営業マンとキャスター。2つの仕事を経て分かったコミュニケーションの極意とは？ 口下手さんでも大丈夫。人と話すことが今より楽しくなるメソッドを紹介。

「最後のイタコ」

松田 広子 // 著

扶桑社

(387 マ)

郷土

250年もの間、あの世とこの世を繋ぐ口寄せや市井の人々の相談役を担ってきたイタコ。現役最年少のイタコが語る知られざるイタコの世界と仕事とは？

「すごいぜ！ 菌類(ちくまプリマー新書)」

星野 保 // 著

筑摩書房

(474 ホ)

一般

八戸工業大学教授による「菌」の講義へようこそ！ 地球上のあらゆるところにいて、時に人を助け、時に人を脅かす菌。そんな菌類の様々なエピソードを紹介する。

「AI時代に自分の才能を伸ばすということ」

大黒 達也 // 著

朝日新聞出版

(491 ダ)

一般

才能は、不確実性の「ゆらぎ」から生まれる——。人の個性や才能などがどこから生まれ、どのように発達するのか？ 研究者が見たAIと人間の違いと特技とは？

「青森ドクターヘリ劇的救命日記」(全2巻)

今 明秀 // 著

毎日新聞社

(498 コ)

郷土

青森県初のドクターヘリ体制を築き、日本初の移動緊急手術室(ドクターカーV3)を導入した市民病院の医師による救命救急の最前線を綴ったドキュメント。

「ばあばの100年レシピ」

鈴木 登紀子 // 著

文化学園文化出版局

(596 ス)

一般

NHK「きょうの料理」へ40年以上出演し、ばあばの愛称で親しまれた料理研究家が次世代へ伝えたいレシピ集。旬の献立から郷土料理まで、食卓にお役立ちの1冊。

「「ついやってしまう」体験のつくりかた」

玉樹 真一郎 // 著

ダイヤモンド社

(675 タ)

一般

誰にでも人の心動かす体験は作り出せる！任天堂ゲーム機「Wii」の企画開発者が実際のゲームを分析しながら、「心を動かす体験を作る方法」の本質に迫る。

「日本一詳しいWeb集客術「デジタル・マーケティング超入門」」

森 和吉 // 著

ぱる出版

(675 モ)

一般

アクセス増加＝集客増加とは限らない！ 商売を行う全ての人へ集客や売上アップに効果的なWeb集客の全体像とデジタル・マーケティングの手法を解説。

「赤井図鑑」

赤井 佳子 // 著

扶桑社

(778 ア)

一般

元ボクサーで俳優の赤井英和の妻が赤裸々につぶやいた夫の姿とは。ちょっと変わった行動もあるけれど、ユーモアたっぷりでとびきり優しい、愛にあふれた夫図鑑。

「幸福な水夫」

木村 友祐 // 著

未来社

(F キ)

郷土

車椅子生活になった父と二人の息子が下北半島の温泉までドライブするロード小説。小気味よい南部弁の響きと三菱製紙八戸工場の紙の手触りが愛おしい作品集。

「煙突掃除令嬢は妖精さんの夢を見る(集英社オレンジ文庫)」

倉世 春 // 著

集英社

(F ク)

一般

高級サロンに間借りしている煙突掃除人の二ナは、なぜか革命の英雄に煙突掃除を依頼される。コバルト文庫出身の著者が、今と昔すべての少女たちに贈るロマンス小説。

「爆弾」

呉 勝浩 // 著

講談社

(Fゴ)

郷土

ある傷害事件の容疑者となったスズキタゴサク。都民1400万人を人質にした無差別爆破テロは、この男の予言で始まった。映画化も決まったノンストップ・ミステリー。

「盆土産と十七の短篇(中公文庫)」

三浦 哲郎 // 著

中央公論新社

(Fミ)

郷土

しゃおっ、と音を立てるえんぴフライ。父が不在の中、豚の出産に挑む少年。そして、一尾の鮎に見立てた作家としての矜持。教科書に載った傑作短編17作を収録。

「息子ってヤツは」

室井 佑月 // 著

毎日新聞出版

(914 ム)

郷土

鏡のように嫌なところが似ている。憎くて憎くて、でも愛おしい。母と息子が二人三脚で歩んだ入塾から中学受験、そして中学生になってからを綴った奮闘エッセイ。

❖ 発行 ❖

2025年9月

八戸市図書情報センター

(八戸駅東口タクシー乗り場向かい)

TEL0178-70-2600

❖ 開館時間 ❖

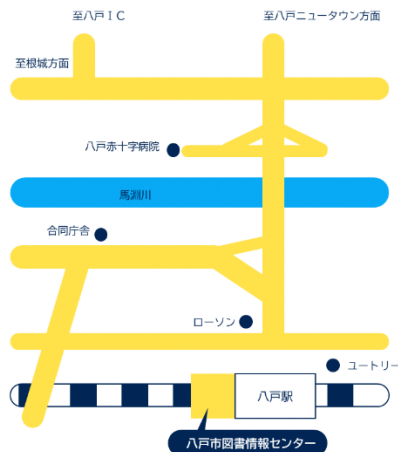
月～金 10:00-20:00

土日祝 10:00-18:00

❖ 貸出 ❖

図書・雑誌 8冊まで 15日間

CD・ビデオ・DVD 4点まで 15日間



❖ 交通アクセス ❖

❖ 公共交通でお越しの場合

バス: 八戸駅前 / 電車: 八戸駅 下車

❖ 車でお越しの場合

東口広場駐車場(30分以内無料) / 西口広場駐車場(30分以内無料)

八戸駅前駐車場(ユートリー駐車場)

※上の駐車場をご利用の方に1時間無料のサービス券を発行します。

お帰りの際、カウンターへ駐車券をお出ください。

※西口広場駐車場をご利用の方は、あらかじめ精算機より駐車証明書を発行してください。